

道川分教室の開設等に係る主なあゆみ

養護学校の前身として

昭和 27 年 国立療養所入院中の結核児のため、教員が派遣され指導にあたる
昭和 36 年 本荘市立鶴舞小学校の分教室となる

秋田県立養護学校の分校として

昭和 37 年 秋田県立養護学校本荘分校となる
昭和 45 年 小児気管支喘息児の入院・入学開始

秋田県立本荘養護学校として

昭和 49 年 秋田県立本荘養護学校として独立
昭和 53 年 在宅心身障害児の訪問指導を実施
昭和 54 年 養護学校制度の義務化
国立療養所及び在宅の重症心身障害児の訪問教育を開始

高等部の設置

平成 9 年 高等部訪問教育の試行的実施
秋田県立秋田養護学校高等部訪問教育本荘教室開設
平成 11 年 高等部訪問教育開設

道川分教室の設置

平成 15 年 国立療養所道川病院内に、秋田県立本荘養護学校道川分教室開設
秋田県立本荘養護学校閉校

秋田県立秋田養護学校として

平成 16 年 秋田県立秋田養護学校道川分教室開設
(独立行政法人国立病院機構あきた病院に名称変更)

秋田県立ゆり支援（養護）学校として

平成 22 年 秋田県立秋田養護学校から秋田県立ゆり養護学校に移管
平成 28 年 秋田県立ゆり支援学校 道川分教室に校名変更